# 生産性・創造力を高める 速読脳開発研修

### 日本速読教育連盟

## 【内容】

2日間の研修で、文字を追う速度を向上させる視知覚訓練、 理解速度と集中力を高める認知訓練などを通じて、読書速度を事前の 3倍~5倍の速読力を目指すトレーニングを行います。 内容を発展させた、中級・上級の研修もあります。

## 【効果】

◇生産性の向上

集中力を発揮するための心身眼食の4つのポイントを整えることで、 落ち着きが身に付き、仕事の集中度が深まり、創造力が向上する。 \*速読脳が開発されると、イメージ力も強化されます。

## ◇能率の向上

視野が広くなり情報処理速度が向上するため、 ミスが少なくなりデスクワークが速くなる。

### ◇情報力の強化

読書力が身に付くので、多くの知識や情報を獲得できる。

## 【対象】

- ・創造力を高めたい方

- ・集中力を高めたい方
- ・読書能力を向上させたい方・大量の文書やメールを処理しなくてはならない方
- ・能力を活性化させたい方・眼に疲れや不調を感じている方

## 【方法】

形式:教室形式 人数:20名まで

時間:2日間(宿泊不要)

会場:貴社研修施設。トレーニング用書見台を持ち込みます。

## 【講師】佐々木豊文(ささきとよふみ)

NBS 日本速読教育連盟理事長、前東工大助手。

テクノロジーを人間の幸せに役立たせるためには、人間自身の能力の開発が不可欠と考え、 大学での研究生活を辞し、潜在能力の開発する教育の確立を志す。

1984年、東京に速読教室を開校し、「速読脳開発プログラム」を指導している。

2002年には、NHK「ためしてガッテン」で取り上げられ、

全国に速読ブームを巻き起こした。東工大大学院修士修了、工学博士。1950年生。

### 【体験談】

#### 1. H.T. さん

受講前よりは、格段に読むスピードが向上した。 集中力を高めることの重要性を改めて認識することができ、 有意義な研修だったと思う。

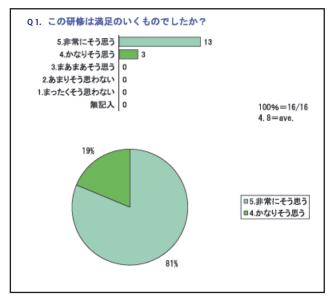
#### 2. H.N. さん

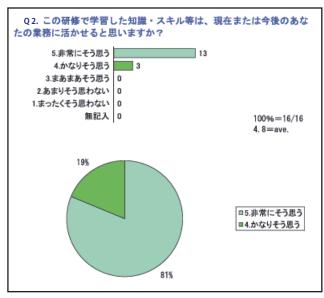
目の動きだけでなく、姿勢まで丁寧に教えてもらえて良かったです。 2日間だけでもこれだけ速度が上がったことに驚きです。 ぜひ続きも受けたいです。

#### 3. R.H. さん

最初に比べると、速く読み進めても理解度が上がっていると実感した。 集中力の大切さを知った。今後の業務に役立てられるよう、 モチベーションを保ち続けたいと思う。

## 【研修後アンケート】





## 研修前後 読書速度測定(縦書き)

参加者		訓練前	訓練後	伸び率	口柵
人数	年齢/性別	(字/分)	(字/分)	───────────── 目標 □読書速度	
1	37歳 男性	511	1551	3.04	1000
2	36歳 男性	1783	2965	1.66	3000
3	29歳 男性	1146	3736	3.26	5000
4	29歳 男性	784	2697	3.44	2000
5	43歳 男性	511	2517	4.93	1500
6	38歳 男性	1319	2767	2.10	2500
7	44歳 女性	920	3807	4.14	3000
8	29歳 男性	1219	3038	2.49	2400
9	32歳 男性	849	3406	4.01	1500
10	36歳 女性	511	2803	5.49	2000
11	46歳 男性	1000	3212	3.21	3000
12	45歳 男性	920	3105	3.38	2200
13	50歳 男性	813	2965	3.65	1500
14	38歳 男性	1036	3985	3.85	5000
15	53歳 男性	1000	3212	3.21	3000
16	27歳/男性	813	3611	4.44	1100
平均	38.3歳	946	3086	3.26	2481

## 研修スケジュール例

	時間	スケジュール		時間	スケジュール
1日目		 開始∶担当者挨拶			挨拶
		講師挨拶·自己紹介	2日目		訓練ポイントの確認
		現在の読書能力の測定 目標読書能力の設定		9:40	速読トレーニング(2-1) 速読と眼球の柔軟性
		障害行動の除去		10:30	休 憩
	10:40	休 憩		10:40	講義:速読トレーニングの原理
	10:50	10:50 講義:「速読脳」と心身眼 11:40 視覚機能チェック		11:10	休 憩
	11:40			11:20	速読トレーニング(2-2) 気持ちの鎮まりを作る
	12:10 昼休み	昼休み		12:10	昼休み
	13:10	速読トレーニング(1-1) 訓練方法を学ぶ:姿勢		13:10	速読トレーニング(2-3) 縦書きと横書き
	14:00 休 憩 14:10 <mark>速読トレーニング(1-2)</mark> フォーマットの使い方			14:00	休 憩
				14:10	速読トレーニング(2-4)
	15:00	15:00 休 憩		15:00	休 憩
	15:10	速読トレーニング(1-3) 集中する方法		15:10	速読トレーニング(2-5)
	16:00	16:00 休 憩		16:00	休 憩
	16:10 <mark>速読トレーニング(1-4)</mark> 集中力と食生活			16:10	速読トレーニング(2-6)
	17:00	終了時測定		17:00	終了時測定
	17:15	講評、宿題の説明		17:15	講評と今後のトレーニング
	17:30	終了		17:30	終了

©NBS日本速読教育連盟